

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：商業・サービス産業支援課

担当名：商業担当

内線：3761

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B7	地域商業強化対策事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中心市街地等商店街活性化促進事業費	
事業期間	平成28年度～平成30年度	根拠法令	なし				宣言項目 08 稼ぐ力の向上		
							分野施策 040833 商業・サービス産業の育成		
1 事業概要 商店街や小規模商店は空き店舗の増加や後継者不足など厳しい経営環境に置かれている。そこで、地域商業の担い手人材の育成、商店街の施設整備、商店街活性化イベントへの補助などにより商店街の強化を図る。 また、商店街の取組や個店を表彰し、PRする。 さらに、商店街、個店のインバウンド対策を促進するとともに、空き店舗対策のノウハウ提供支援を行う。 (1) 地域商業担い手人材育成事業 △1,183千円 (2) 商店街等施設整備事業 △69千円 (3) 元気な商店街応援事業 △186千円 (4) 商店街集客アップ推進事業 △160千円 事務経費の節減により生じた執行残の減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 地域商業担い手人材育成事業 3,968千円 地域商業の次代を担う人材として、指導的な役割を果たすトップリーダーや地域商業活動の中心となる商業者、商業者グループ、地域で商業者を支える商工団体等職員を育成する。 イ 商店街等施設整備事業 10,170千円 商店街の来街促進及び個々の個店の売上増加に繋がる施設整備に対して「黒おび商店街及び黒おび商店街を指す商店街」優先で補助を行う。 ウ 元気な商店街応援事業 1,073千円 商店街の活性化に貢献した取組や魅力ある店づくりを行い、地域で評判の個店を表彰し、広く公表する。 エ 商店街集客アップ推進事業 7,061千円 商店街の来街促進及び個店の売上拡大を図るため、個店と顧客の密着度を高めるイベント等を実施する。また、外国人旅行者を迎えるために、必要な事項や買い物客として誘引するための販売戦略等を学ぶ。さらに、繁盛店ヒント集を作成するとともに、新規店舗誘致や空き店舗活用のノウハウ提供に係るセミナーを開催する。 (2) 事業計画 ア トップリーダー育成講座、実践型商業者養成講座の実施、専門家派遣等の実施 イ 市町村を通じて補助希望商店街の募集、審査委員会による選定、市町村への間接補助の実施 ウ 市町村や商工団体を通じて表彰候補を募集、審査委員会による選定、表彰式の実施 エ 補助事業については、市町村を通じて補助希望商店街の募集、審査会による選定、事業実施 (3) 事業効果 ア 次世代を担う商業者を育成することを通じて、県内商業の活性化を図る。 イ 街路灯LED化により削減される電気料金を財源に集客イベントを実施するなど、来街者増加へと繋げる。 ウ 優れた商店街等の取組や個店を表彰し、公表することで、一層の意欲向上を図り、地域商業の魅力を発信する。 エ 個店と顧客の密着度を高める事業への補助やセミナーの実施等により、商店街への来街促進、個店の売上拡大に繋げる。 (4) 補正予算の概要 事務経費の節減により生じた執行残の減額					
2 事業主体及び負担区分 (1)、(3)、(4) (県10/10) (2) (県1/3)、市町村1/3、事業者1/3 (4) (県2/3)、事業者1/3									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,598						△1,598	20,674	
現計額	22,272						22,272		